

北九州市立清水小学校 令和4年12月13日



きよみず



学校だより第7号

北九州市立清水小学校
校長 鍛冶 孝

○学校教育目標

優しさを持ち、たくましく生きる子どもの育成

○めざす子ども像 ～きよみず～

き:きまりを守る子

よ:よく学ぶ子

み:みんなと仲よくできる子

ず:ずっと元気で、やさしい子



2022年を振り返って

「できないではなく、どうやったら出来るのか」を考える

今年も残すところ2週間あまりとなりました。今年を振り返ると今年度150周年を迎えたことが大きな出来事となりました。PTA 会長の大石様をはじめ、周年行事委員会の委員の皆様、保護者の皆様、地域の皆様のおかげで、素晴らしい記念式典を行うことができました。「夢を叶える」をテーマに元プロ体操選手の内村航平さんをお招きしてお話をいただきました。コロナ禍で、全校児童が一同に集まることができなかったため、ほぼ初めての全校行事となりました。その他の学年の児童も、記念映像が会場に流れると大きな歓声をあげ、皆大きな拍手をし、大喜びでした。「航平さんに聞いてみよう!」や「教えて航平さん!」のコーナーでは、代表児童が大活躍しました。また皆で頑張ってシールを貼って作ったモザイクアートをステージで披露した際には、清水小学校の正門が表れ、初めて見る完成したモザイクアートにまた大歓声でした。内村航平さんの「【出来ないではなく、どうやったら出来るのか】を考えることが出来る人になってほしい」という言葉が大変心に残りました。これまでの歴史と伝統を継承しつつ、ポストコロナを見据えて、清水小学校として新しい文化を創造していきます。今後ともご理解、ご協力よろしくおねがいします。

150 周年行事の様子

個人情報保護のため、削除しています。

航平さんに聞いてみよう!

教えて航平さん!

人権週間の取組について

毎年、12月4日～12月10日までを人権週間として各地で、人間らしく生きていく権利＝「人権」を大切にするを考える週間としています。本校でも児童が考えた人権に関する標語や書写作品など、校内に掲示しています。また給食時間の放送では、「明日への伝言板」と児童の考えた人権に関する標語を本人が朗読しました。

個人情報保護のため写真は削除しています。



なかよしルームの前に掲示

教室の前に標語を掲示

南九州市立清水小学校とのオンライン交流

北九州市では、鹿児島県南部に位置する南九州市と給食の献立交流をしています。そのご縁から、一文字違いの南九州市立清水小学校とオンラインで5年生の児童達が交流しました。南九州市立清水小学校は、全校児童が8名の小規模校となります。お互いの学校を紹介し合ったり、校歌を紹介したりしました。オンラインではありましたが、南九州市立清水小学校と北九州市立清水小学校のお互いの学校の様子や児童の様子など、伝え合うことができました。お互いの児童達は大喜びで、画面越しでも全力で手を振り合っていました。

個人情報保護のため写真は削除しています。

5年生の廊下に南九州市
について掲示

給食時の新型コロナウイルス感染症対策についてお知らせ

ウイルスから身を守るためには、以下のことについて指導をしています。

- 1 手洗い・消毒をすること
- 2 換気
- 3 皆同じ方向をみて食べる。
- 4 給食時間中の大声での会話は控える

校内での感染状況を考慮しながら、指導をしています。ご理解・ご協力おねがいします。



1月の主な行事

- 10日(火) 冬休み後学校開始日
- 11日(水) 給食開始日
- 17日(火) 避難訓練

2月の主な行事

- 1日(水) 新一年生入学保護者説明会・体験入学
- 3日(金) 6年生中学校入学説明会
- 7日(火) 委員会活動・縦割り大縄集会
- 21日(火) クラブ活動
- 24日(金) 地域の方に感謝の会(予定)
- 28日(火) クラブ・委員会反省